

| | | | |
|-----------------|---|-----|----------------------------|
| 授業科目名 | 医学研究序論 (英: Introduction for medical research) | | |
| 対象学年 | 医学科1年生 | 単位 | 単位 2 |
| 科目責任者 | 今泉 和則 | 所属 | 分子細胞情報学 (内線 5130) |
| | | メール | imaizumi@hiroshima-u.ac.jp |
| 授業方法 | 講義中心、パワーポイント多用 (オムニバス方式) | | |
| 概要 | 医師となるために受ける教育の中で、医学・医療の発展における医学的研究の重要性・必要性を学ぶ。 | | |
| 到達目標 | 研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべきことを説明できる。 医学的研究の目的・方法・結果の解析・有用性を知る。 | | |
| 講義日程 | 第1回: Introduction (今泉 和則) 第2回: あなたの個性にあった医学研究を考える (吉栖 正生) 第3回: ためしてガッテン基礎医学研究者 (酒井 規雄) 第4回: 増加するメタボリック症候群患者に対する研究の進歩について (浅野 知一郎) 第5回: 生まれたての脳は柔らかい～神経回路の生後発達～ (橋本 浩一) 第6回: 未定 (解剖学新任教授) 第7回: ウイルスの基礎研究から予防・治療へ (坂口 剛正) 第8回: 基礎から臨床までの免疫学&常識が覆る免疫学 (菅野 雅元) 第9回: 地下鉄サリン事件とは (長尾 正崇) 第10回: 疫学とは? 肝がんの根絶を目指して (田中 純子) 第11回: 染色体の研究から細胞核の研究へ (田代 聡) 第12回: 医学研究における脳科学的アプローチ (相澤 秀紀) 第13回: 病理学的視野からがんの新しい診断・治療のターゲットをみつける (安井 弥) 第14回: 医学研究における病理診断・病理学研究の意義ー病理の世界をのぞいてみよう!ー (武島 幸男) 第15回: 健康確保と制度設計～社会制度・社会環境と健康権～ (烏帽子田 彰) | | |
| 評価項目 | 出席、提出レポート、受講態度など。 | | |
| 評価法 | 試験は行わない。 随時、レポートの提出が求められる。 | | |
| 履修上の注意 アドバイス | 医学生としての必須の授業であり、欠席することは許されない。 | | |
| 推奨参考書 | なし | | |